

世界最高水準で低価格なAI-OCRをシステム開発不要で利用できる 新サービス「CLOVA OCR Reader」を提供開始

2021.01.18 AI関連サービス

簡単に操作できる直感的なインターフェースで
バックオフィス業務をスピードアップし、DX推進・デジタル化をサポート

LINE株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：出澤 剛）は、LINE CLOVAのAI技術を活用した文字認識サービス「CLOVA OCR」において、請求書などの紙帳票やPDFをアップロードするだけで簡単にテキストデータ化し、認識結果の確認/編集/出力/システムへの連携が簡単に行えるクラウドアプリケーション「CLOVA OCR Reader」の提供を本日より開始しますので、お知らせいたします。

CLOVA OCRの導入に関するお問い合わせ：<https://clova.line.me/contact/clova-ocr/>

CLOVA OCR Readerが新登場

開発不要！画面上で簡単操作！
バックオフィス業務を
さらにスピードアップ

＼ 期間限定キャンペーン開催中 /



リモートワークをはじめとした「新しい働き方」などにより、ビジネスの環境は大きく変化し、DX（デジタルトランスフォーメーション）推進・デジタル化・ペーパーレスへの関心も高まる中、バックオフィス業務のDX推進・デジタル化も注目されています。しかし、紙の請求書や帳票が主流となっていることで、手作業でのインプット・アウトプットや加工・成形などアナログ作業からの脱却ができず、デジタル化によるバックオフィスの工数・コストの削減が困難な企業も多く存在します。

「CLOVA OCR（<https://clova.line.me/clova-ocr/>）」は、書類・画像に記載された文字・文章をテキストデータへ変換するサービスです。伝票や領収書の登録、モバイルアプリ上における情報入力など、煩雑な入力作業を簡単にし、手入力や項目分類の時間を大幅に削減します。手書き文字、斜めになった文字、歪んだ文字でも高い精度の認証が可能で、国際会議ICDARでは、世界No.1*を獲得しており、企業や行政のサービスに導入・ご活用いただいております。

* 文書解析と認識に関する国際会議ICDARで4分野にて世界No.1を獲得（2019/3/29時点）

昨年9月には、各種会計書類の読み込みに特化した「CLOVA OCR（レシート・領収書特化型）」と「CLOVA OCR（請求書特化型）」の提供をスタートしました。企業ごとで異なるフォーマットのレシート・領収書・請求書の読み込みを自動化するために、従来行われていた手作業でのフォーマット設定などの煩わしい事前設定が不要な上、高度な文章認識による文字や値の検出・認識に加え、項目分類まで対応し、手入力や項目分類などの工数を大幅に削減することが可能です。

「LINE CLOVA」は日頃、導入いただく企業のお話を伺いながら、開発・研究を重ねております。そしてこの度、AI-OCRをご利用いただいている企業より、ご要望の声が多かった新サービス「CLOVA OCR Reader」の提供を開始しました。「CLOVA OCR Reader」は、紙帳票やPDFなどを読み取るだけで、アップロードから、データ出力・システム連携まで手軽に利用可能なクラウドアプリケーションで、お使いのシステムへの組み込みや、新たなソフトウェア開発などをすることなく、導入後すぐにご利用いただけます。

【CLOVA OCR Readerの特徴】

- ・ **開発不要で、導入後すぐにOCRをご利用可能**

「CLOVA OCR Reader」は、システム開発が一切不要なので、経理・総務職などの非エンジニアでも簡単に利用可能です。また、システムの開発に時間がかからないため、導入後すぐにご利用を開始することが可能です。

